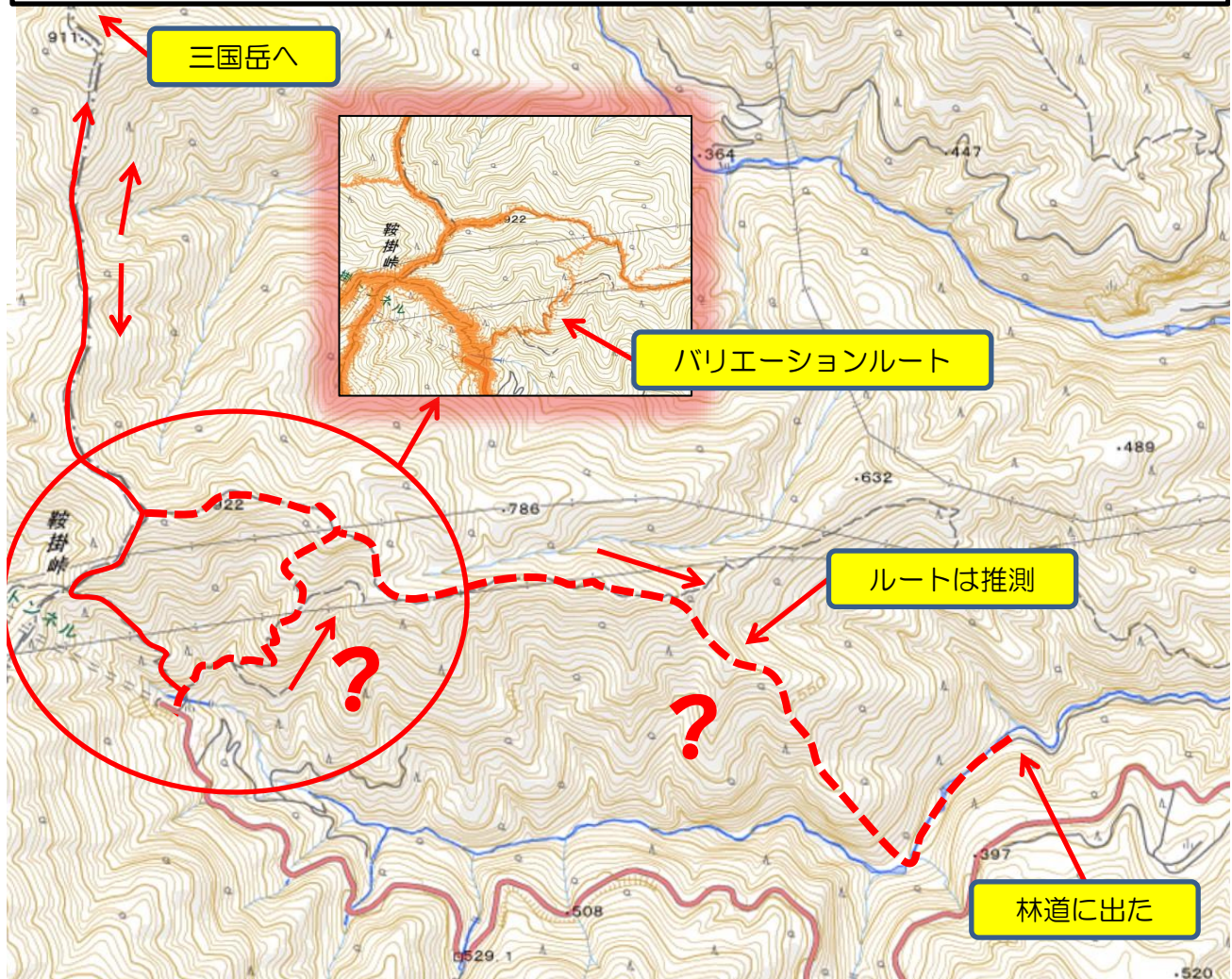


(三国岳道迷い2021年9月)

男性、単独。登りでスマホがザックから落ちて紛失。道はあるだろうと登山を続行したが、地図アプリが使えないため下りで道迷い。沢に下り、たまたま林道が出てきて麓に下ることができた。



解説

朝、暗いうちに出発し、鞍掛峠に向かうはずがバリエーションルートでまっすぐ進んでしまう。道も不明瞭だがこの時はスマホの地図アプリで現在位置を確認。この後、登りでスマホをザックから落としてしまう。(大切なスマホが登りで落ちるとは？ザックのサイドポケットに入れていたのだろうか？)

三国岳までは道が明瞭だと思い、そのまま登山を継続。下りで、来た道に戻るも鞍掛峠には下らずに登ってきたバリエーションルートへ。しかし、道の分岐が分からず、そのまま進んでしまう。途中でおかしいと思ったが、戻ろうとはせず沢の方向へ下ってしまう。

沢まで辿り着くとそのまま沢を下り、林道がでてきたため、そのまま下山し事なきを得た。

紙地図は持っていなかったと思われるためすべてはルートを推測で歩いたことになる。読図名人でも地図を見ないで目的地に行くことはできない。地図アプリを使うことを私は推奨しているし、素晴らしい道具だと思う。しかし、地図アプリが使えない場合は、紙地図とコンパスを使うしかない。普段から紙地図を理解する技術を養い、コンパスを使ってほしいと思う。